地蔵盆 八月二十三〜二十四日

京都切り絵歳時記

月刊

あじぇんだ 8月

2005年

京のアジェンダ21フォーラム　事務局通信
月刊あじぇんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした
京都発、環境関係の情報発信紙です

事務所　〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F　活動支援室内
TEL：075-647-3535　FAX： 075-647-3536
E-mail：ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局　〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
京都市環境局地球温暖化対策課内
TEL：075-222-4037　FAX：075-222-4039

KES認証事業部　〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F　TEL/FAX： 075-323-6686
E-mail： kesma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp
<ホームページ>　http://web.kyoto-inet.or.jp/org/ma21f/

自然エネルギーWG

8／2（火）　自然エネルギーワーキンググループ企業研究会
〜企業とのパートナーシップをつくる〜

自然エネルギーワーキンググループ（以下WG）では、京都で自然エネルギーの普及促進など温暖化防止の取組をすすめていくために、今年度、企業との研究会を６回にわたって行うことを計画しています。この研究会によって、WGメンバーと企業がお互いに活動内容を知り、協力し合えることを見つけ、実際に連携して活動できるようにしていきたいと考えています。第１回目となる今回の研究会では、佐川急便株式会社から、自社での環境取組事例を紹介していただきます。企業の環境問題への取組に関心のある方、自然エネルギーに関心のある方、ぜひご参加ください。

●主催　京のアジェンダ21フォーラム　自然エネルギーWG
●日時　８月２日（火）午後１時〜午後３時
●場所　京エコロジーセンター２階活動支援室
●ゲスト　佐川急便株式会社　ＣＳＲ環境推進部環境担当部長
　　齋藤光仁氏、宮崎寿子氏
●内容（予定）
　<佐川急便株式会社より>環境取組の活動紹介（天然ガス自動車の導入、環境教育等）、ＣＳＲ（企業の社会的責任）の考え方、今後の京都での取組予定
　<自然エネルギーWGより>WGの活動紹介、企業への提案
●参加費　無料
●お問合せ先　京のアジェンダ21フォーラム事務所　小山
　　TEL 075-647-3535
●申込　氏名、連絡先、所属を書いて、メールかFAXでお申し込み下さい。当日参加も可能です。
　　メール　ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp　FAX　075-647-3536

8／7（日）

ご参加ください　「ＮＰＯ・市民活動見本市　京都発あるあるＮＰＯ探検ツアー!!」

・フォーラムの活動PR　・環境マネジメントシステムのパネル展示コーナーにおいてKESの紹介

京都市市民活動総合センター主催の「ＮＰＯ・市民活動見本市」が、同センターにて８月７日に行われます。京都で活躍中の63のＮＰＯや市民活動団体がブース出展し、活動ＰＲやボランティア募集などを行います。同センターでは、見本市ガイドツアー、子どもコーナーなど、趣向をこらした企画をされています。

フォーラムも、昨年に引き続き今年も出展することになりました。また、フォーラムのブースとは別に設置される環境マネジメントシステムをテーマにしたパネル展示コーナーでは、ＫＥＳの紹介が行われるほか、完成したばかりのＫＥＳのＰＲパンフレットが配布されます。同センターの運営にあたるきょうとＮＰＯセンターの担当者の方は、「今後は企業だけでなく、ＮＰＯにもＫＥＳなどの環境マネジメントシステムを広めていきたい」と意気込みを語っています。

「昨年の見本市がきっかけで、スタッフになってくれた人が多い」と言うＮＰＯの方もおられました。フォーラムも、今回の見本市がきっかけになって、新たに多くの方々に関わっていただきたいと思っています。

ぜひ当日フォーラムのブースをお訪ねください。

●主催　京都市市民活動総合センター
●日時　８月７日（日）午前10時半〜午後５時
●場所　ひと・まち交流館 京都
　　（市バス「河原町正面」下車すぐ、京阪「五条」駅下車徒歩８分、地下鉄烏丸線「五条」駅下車徒歩10分）
●参加費　無料
●お問合せ先　京都市市民活動総合センター
　　TEL 075-354-8721　FAX 075-354-8723
　　E-mail　shimisen@hitomachi-kyoto.jp

8／12（金）

第13回（京）次世代都市交通導入フォーラム　〜京都市へ次世代路面電車を〜

欧米を中心に活躍しているLRT（Light Rail Transit：次世代路面電車）は都市再生の手法のひとつとして導入されてきました。日本でも、富山港線（富山県）のLRT化が決定し，宇都宮（栃木県）でもLRTの導入が検討されるなど、近年注目が高まりつつあります。

（株）モチベートが主催されている“（京）次世代都市交通導入フォーラム”は，自家用自動車交通に過度に依存しない次世代型の環境共生都市交通システムの導入を中心に、市民や観光客の快適で安全な移動を支えるための交通環境の創出を目指しております。これまで、京都市におけるLRTの導入に関して、様々な議論を行ってきました。

●日時　８月12日（金）午後６時半〜９時
●場所　ぱるるプラザ京都４階第３会議室
　　（JR京都駅烏丸口東側）
●講演　「京都市交通局の現状と今後の展望」
　　京都市交通局理事　乾雅晴氏

Agenda Forum 8月のミーティングと主催行事の予定

8月1日	（月）	午後７時〜午後９時	交通WG自転車タスク会議　（朝日ビル９階会議室）
8月2日	（火）	午後１時〜午後３時	自然エネルギーWG企業研究会（於：京エコロジーセンター2階活動支援室）
8月2日	（火）	午後7時〜午後9時	エコミュージアムWG会議　（大原野自治会館）
8月3日	（水）	午前10時〜正午	エコツーリズムWG会議　（京都市役所寺町第５会議室）

京のアジェンダ21フォーラム

京のアジェンダ21フォーラム平成17年度総会を開催

去る6月25日(土)、京エコロジーセンターシアターにて、京のアジェンダ21フォーラム平成17年度総会を開催しました。

今回は、第1部に総会議事、第2部に京都市地球温暖化対策条例の概要を紹介するセミナー、そして第3部として会員交流会「サロンdeエコ」を開催しました。

出席者数44名・団体、委任状提出227名・団体で会員総数の過半数を満たしたので、総会は成立いたしました。

総会議事では、第1号議案「平成16年度事業報告について」、第2号議案「平成16年度決算報告について」、第3号議案「平成17年度事業方針及び事業計画案について」、第4号議案「平成17年度事業予算案について」、そして役員改選のある今回は第5号議案として「役員改選について」を提案させていただき、いずれも承認されました。

第2部のセミナーでは、「京都市地球温暖化対策条例について」と題して、京都市環境局地球温暖化対策課長・岡田憲和氏より、今年4月1日に施行した京都市地球温暖化対策条例についての概要が紹介されました。

そして第3部は「サロンdeエコ」。食の循環WGの力石さちさんお手製のみかんケーキやお茶ケーキ、そして牛乳かん等のお菓子と生ハーブティーをいただきながら、WGコーディネーターによる今年度の活動計画発表に耳を傾けました。

なお、冒頭の内藤代表の挨拶は、後日お送りする事業報告の巻頭言としてご紹介させていただきます。フォーラムホームページでも近日配信予定です。

食の循環WG

食の循環ワーキンググループ活動報告書作成

～3年間の活動を振り返る～

2002年に結成した食の循環WGは、都市型・中型・コミュニティ型生ごみ循環システムの構築を大きな目標として活動してきました。3年間、多くの方とともに学習、交流、そして地域における生ごみ循環・食の循環の実験的取組を行ってきました。

この3年間の活動を振り返り、WGが何をめざし、何を達成できたのか、また残っている課題は何かを明らかにしておくことで、食の循環・生ごみ循環のための活動がいっそう発展するよう、活動報告書を作成しました。

6月25日（土）に行ったフォーラム総会でも配布していましたが、ご希望の方には送付させていただきます。

連絡・問合せはフォーラム事務所まで。

交通WG

交通ワーキンググループ　都心総合タスク

都心総合タスクでは、東山の交通社会実験や「歩いて暮らせるまちづくり」を中心に、歩くまち京都を市民にアピールするため魅力ある都心づくりの実現を目指しております。

7月11日（月）のタスク会議では、都心総合タスク座長の恩地惇さんより、平成16年度の東山交通社会実験の報告と次年度への課題を発表していただきました。京都駅から五条坂への市バスのシャトルバスや、違法駐停車の削減など一定の成果が見られた一方で、東山通の渋滞や、駐車場へ向かう自動車の列が五条坂を占有してしまう問題が明確になったとのことでした。現在の五条坂と、路面整備や電線の地中化を行った場合の五条坂を比較した写真からは、五条坂の環境整備の効果が提示されました。また、五条坂では、駐車場に向かう自動車の列を解消することや、歩行者が自動車の心配をすることなく歩くことができる空間とすることが、今後の東山交通社会実験における大きな課題となることを確認しました。

＜KES認証事業部より＞　★7月の新規認証取得　2005年8月1日現在

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ(http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm）をご参照ください。

●ステップ1

KES1-0311 新興産業株式会社ニット衣料本部（大阪市中央区）
KES1-0312 株式会社ヤマネ（京都市南区）
KES1-0313 タカダ事務機株式会社（京都府八幡市）
KES1-0314 有限会社松本工業（京都市左京区）
KES1-0315 株式会社洛陽（京都市伏見区）
KES1-0316 金馬電機株式会社（大阪府三島郡島本町）
KES1-0317 アド・プロヴィジョン株式会社（京都市中京区）
KES1-0318 丸江伸銅株式会社（京都府城陽市）

●ステップ2

KES2-0143 株式会社リキッドガス京都（京都府宇治市）
KES2-0144 株式会社アート近畿（京都市南区）
KES2-0145 有限会社ベスツールシミズ（滋賀県草津市）

事務局短信　祇園祭の山鉾曳き。今年は北観音山を曳かせていただきました。お天気にも恵まれ「巡行日和」になりましたが、首から胸にかけて、くっきりとV字状に日焼けが‥‥（滋野浩毅）／お祭りの規模の大小に関わらず、主催者が一生懸命につくっているお祭りは参加者の楽しめますね。それにえこまつり率も高い気がします。（竹村光世）／日本にウミガメが卵を産みに来る季節です。赤ちゃんガメのうち、大人になれるのは5000分の1なんだそう。過酷な自然界を生きる動物たちを、自然破壊で余計に追いつめてしまってはいけないと改めて思いました。（小山直美）